株式会社LIG様 採用サイト

デザイン提案資料
2022.12.4（日）

BREAKING DESIG

Created by Sachiko Ogata

ご提案の流れ

1.0 課題解決への道筋

2.0 デザインのご提案

3.0 デザインコンセプト

4.0 デザインについての詳細説明

5.0 課題解決の確認

1 課題解決への道筋

1-1 情緒課題の確認

・「育っては辞める」の繰り返しに終止符を打ちたいと会社が考えている事が強く理解できる
・クリエイターファーストな企業であり、クリエイターが生き生きと働いている事が伝わる
・大事にしている価値観「Build Team Together」を訴求し、チームで働く楽しさを感じさせる
・経営陣が持っているアウトローな人格、力強い部分を感じさせる
・面白おかしい若い企業という印象ではなく、専門性や洗練さを持ったカッコよさを感じさせる
・未来を見据えて海外展開も目指しているため、海外サイトのデザインを取り入れ先進性を感じさせる
・カラーなどは採用サイト踏襲
・イメージ全般は企業サイト踏襲するが、同一化はさせたくない
・採用サイトだという事が感覚的にわかるイメージにしたい
・イケている印象は担保したいが、デザイナーだけにフィーチャーしたサイトではなく各業種のターゲットに刺さるようなデザインがいい
・条件ではなく理念・価値観に共感した人に応募してもらいため、価値観をビジュアルに落とし込むようなサイトにする

1-2 機能性課題の確認

・社員インタビューを多く掲載し、クリエイターがストレスなくのめり込んで働ける環境を整えることに注力している組織である事が伝わる
・チームだからこそ得られる心理的安全性や成長環境に魅力を感じられる
・オウンドメディアがメインの会社ではなく、今のLIGはDXコンサルティングやシステム開発事業を拡大させていることがわかる
・営業やその他職種、アルバイトやインターンも付随して応募できるサイトにする
・新卒採用だけではなく通年利用できるようなサイトにする

1-3 トーンアンドマナー

・**チームで働く楽しさとクリエイターが生き生きと働く様子**を伝えるため、メンバーにフォーカスがあたるデザインにいたしました。

・アウトロー、力強さを表現するために**フォントを大きく印象を強く**し、アクセントカラーには「情熱」「エネルギー」を表現する赤を使用いたしました。

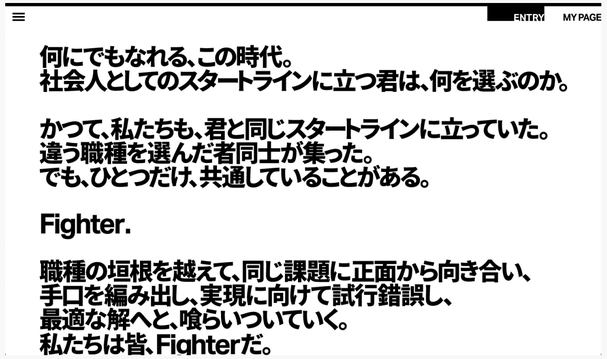
・理念への共感を重視するため、**企業理念を前半に配置**し、条件や採用情報は確度が高いユーザーに対する情報のため後半に配置。また文字情報を理解しやすいようシンプルに不要な情報を多くしないようにいたしました。

・**文字のジャンプ率やあしらいは先進の海外サイトを参考**にし、採用サイトであることを理解してもらい機能性を高めるために**レイアウトは国内の採用サイトを参考**にいたしました。

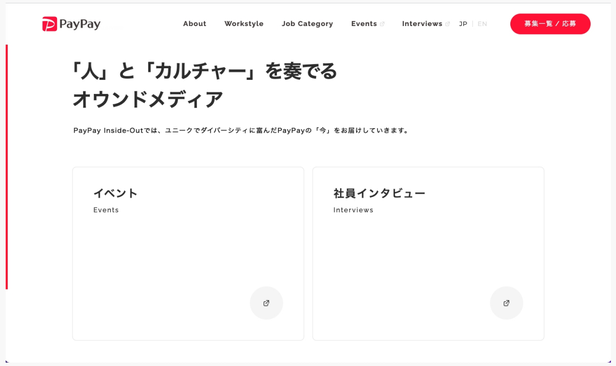
・コーポレートサイトと統一感を持たせるため、**UIパーツ・フォントを揃えました。**

ベンチマーク

情緒 コントラストの強い色使い、グランジ、シンプル



機能性 情報を見せるための余白感、UI的



今回採用しない方向性

綺麗でコントラストが曖昧、日本的、先進的すぎるデザイン

2.0 デザインのご提案

採用サイト
トップページ
会社を知る
仲間を知る
募集要項
評価・人事制度
エントリー
BUILD TEAM
TOGETHER
Pickup 2023年度の新卒採用を開始いたしました
メンバーインタビュー
チームのリーダーとして
クリエイターファーストでありたい。
変化を大切に。
常に挑戦する気持ちを忘れない。
仲間をもっと知る

検索/Webサイト名を入力
LIG
採用サイト
トップページ
会社を知る
仲間を知る
募集要項
評価・人事制度
エントリー
BUILD TEAM
TOGETHER
Twitter
Facebook
01
02
03
Pickup
2023年度の新卒採用を開始いたしました

3.0 デザインコンセプト

アウトロー。
その意味は「常識から外れた者」。
時にはマイナスな印象すら抱くこの言葉。

しかし、社会に新しい価値観をプラスするのはいつも、常識を超えるアウトローです。
アウトローこそが、今必要なクリエイターなのではないでしょうか。
常識を1人で超えるのはすごく難しい。
でも、チームだったら。

1人じゃ勝てない相手でも、チームだったら勝てる。
1人じゃ実現できない課題でも、チームだったら乗り越えられる。
そして1人じゃ変えられない常識も、チームにいることで壊していける。

LIGにはデザイン思考という武器があります。
その武器にアウトロー精神を持つクリエイターが集まるチームの力を掛け合わさっていけば
LIGに怖いものなんてない、そう直感しました。

今のLIGを表す採用サイト。
メインビジュアルはいわゆる王道の採用サイトとトーンアンドマナーとは程遠いかもしれません。
でもそれがこれから成長していくLIGの姿勢と合うのではないかと感じました。

誰もまだ見ぬ「イケてる」を追求するアウトローなクリエイター達がチームとなって、
Web制作の枠を超えて成長していくLIG。
その姿をこのメインビジュアルと、後に続く強いメッセージで伝えられていると感じました。

そしてそのメッセージを受け取り、自分もこのチームの一員になりたいと感じるクリエイター。
その人こそがまさに、**結果として長く続けてくれたといえる質が高い人**になるのではないでしょうか。

こういった意図からデザインコンセプトを**アウトロー精神**といたしました。

4.0 デザインについての詳細説明

1. バリューである「BUILD TEAM TOGETHER」を印象として残るようすべて大文字で大声で伝えるイメージで配置し、企業としての志を表しました。メッセージの印象が強い為、メンバーはあえて笑顔の写真を使用することで圧迫感を緩和しています。約5秒間隔でメンバーの写真を切り替えます。

2. 採用の開始、締め切りを詳細ページを持たせない形で告知します。

3. 次のメンバーに切り替わる際に赤丸が表示され今が何枚目かを表します。

4. メインビジュアルでバリューを印象づけた状態で、クリエイターへの思いやチームで働くことの意義をしっかりと読ませ、ビジュアルと文でチームでどんどん進んでいく印象を与えます。

5. 下層ページの採用担当者からのメッセージに遷移するボタンです。コーポレートサイトのボタンと仕様は同じでホバー時に大きくなり矢印が動く想定をしています。

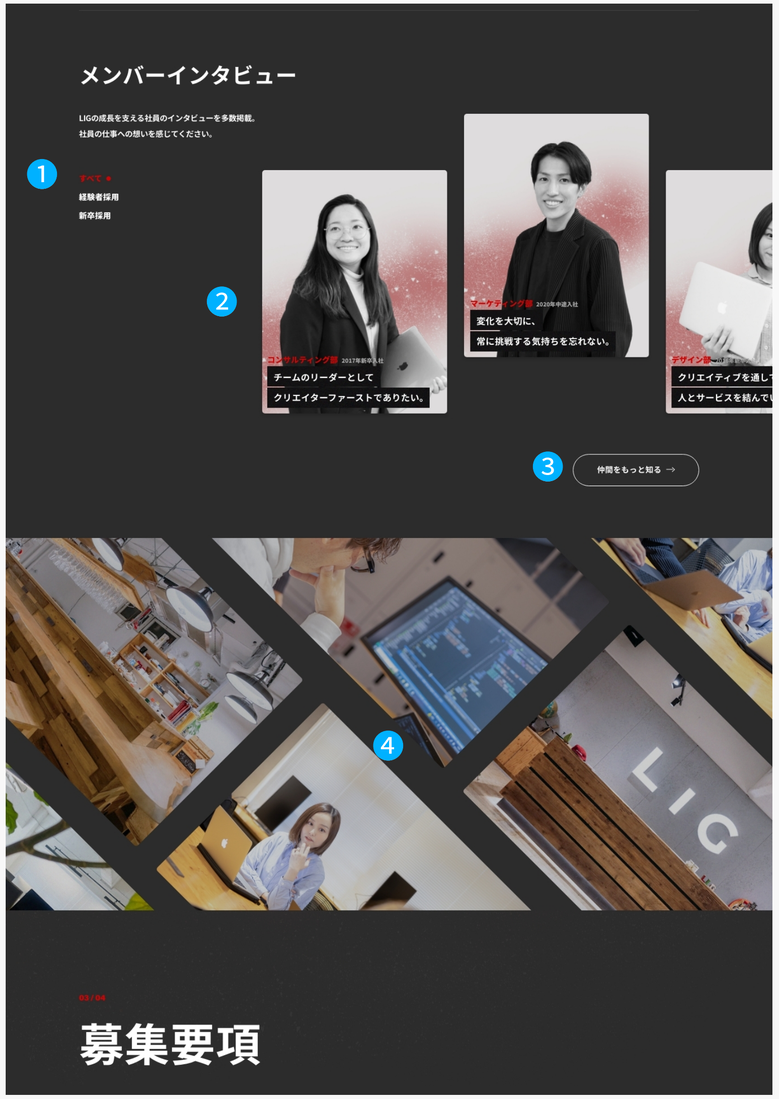
1. タイトルを日本語にすることでこのセクションで何が伝えたいかを直感的に理解できるようにしています。セクションごとに現在何項目かを記載することでユーザーへの心理的不安を取り除きます。

2. 会社の文化や歴史背景を伝えるセクションです。
ホバー時に背景色が変化し、関連付いた画像が表示されます。

3. 事業内容をまとめた下層ページに遷移します。
ホバー時にボタンの背景色が赤に変化します。

1. 事業内容を記載したアルファベットは上段が左に、下段が右に一定のスピードで移動する動きを想定しています。

2. 社員紹介のセクションになります。
代表メッセージとクロストークはホバー時に背景が写真に切り替わる想定です。

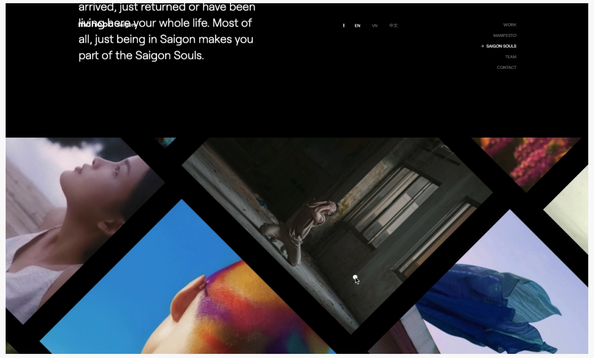


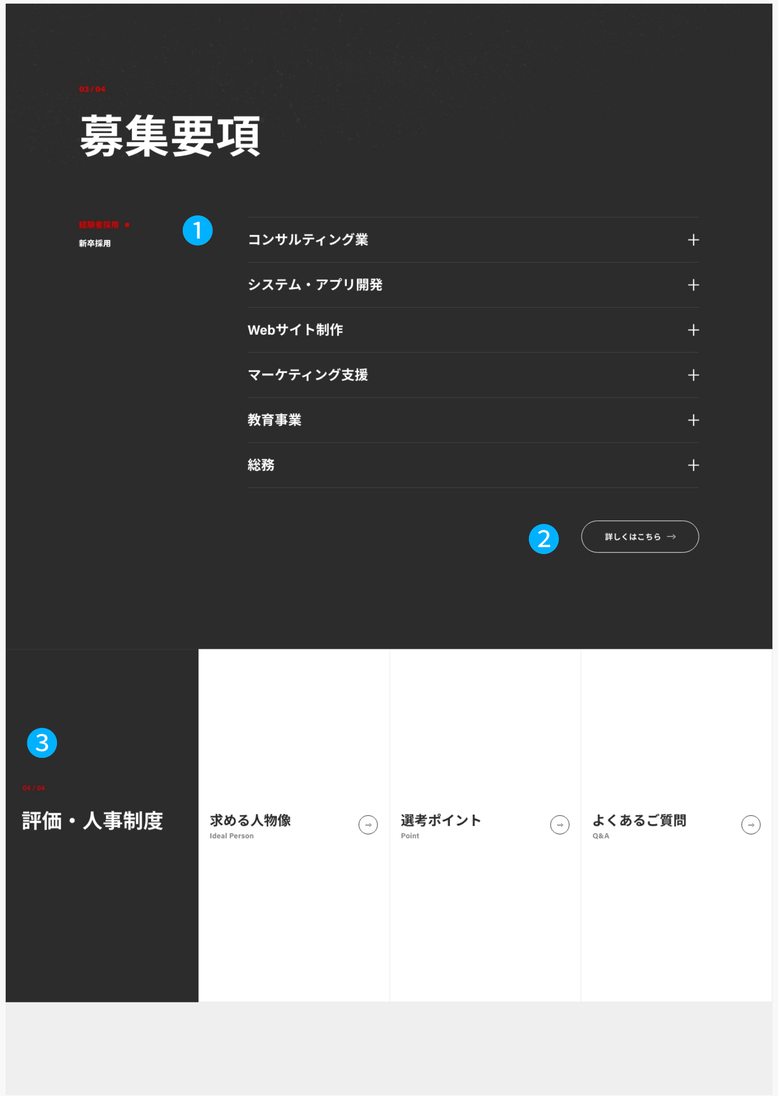
1. 新卒・経験者の絞り込みによりそれぞれのユーザーが知りたい情報にアクセスできるようにします。デフォルトではすべて表示しています。

2. スクロールすることで他のメンバーが横に流れて表示される想定です。各部署の1人ずつをTOPページでは表示します。

3. 他のメンバーの紹介ページへ遷移します。
ホバー時にボタンの背景色が赤に変化します。

4. オフィスで働くメンバーの様子や会社の写真をメンバー紹介の後で表示することでよりユーザに働くイメージを持ちやすいよう配置しています。
スクロール時に写真が左右交互に移動する想定です。（以下参考）

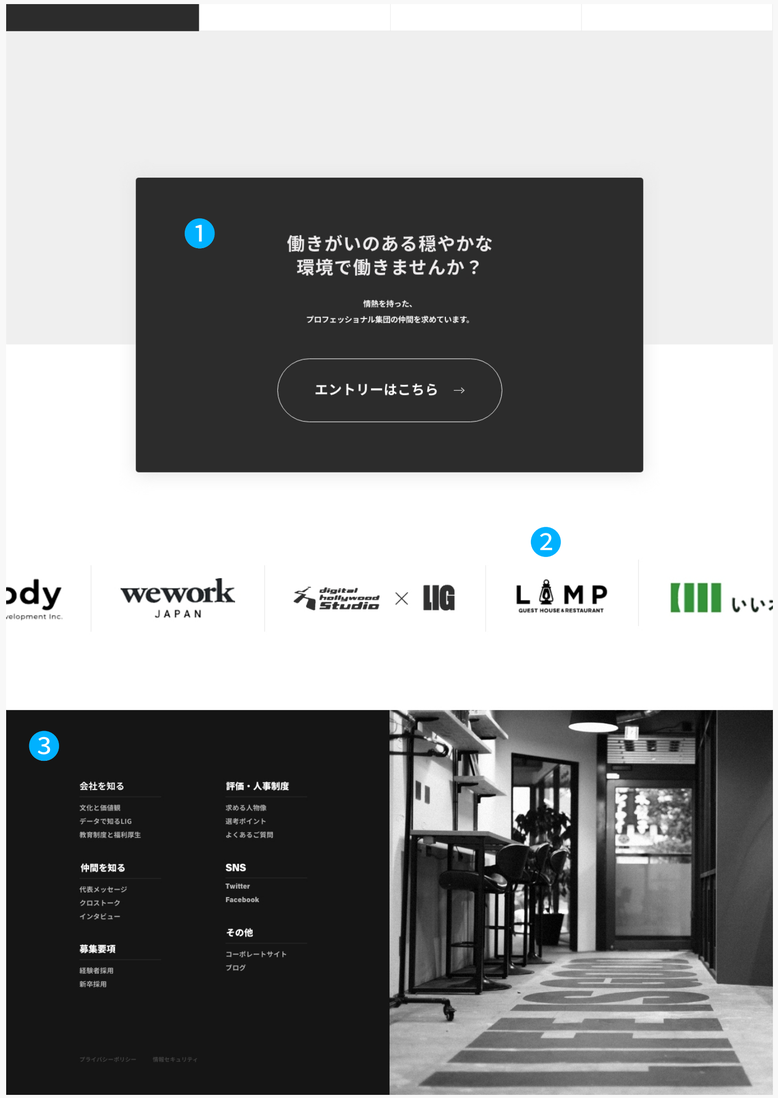




1. 現在募集中の職種を表示します。
   ＋を押下することで下記に詳細が表示される想定です。
   新卒の応募が終了したタイミングで新卒を選択すると、「本年度のエントリー受付は終了いたしました。多くのご応募ありがとうございました。」のメッセージが表示されます。

2. 下層の詳細ページへ遷移します。詳細ページではTOPに乗り切らない情報（給与や詳しい業務内容）を表示し、ユーザーの関心が高くなるよう情報を記載します。
   また応募の母数が新卒・経験者採用よりは多くないアルバイト、インターン、障害者採用も下層ページに集約します。

3. 不安を解消するコンテンツと応募ボタンを集約し、関心が高い人が応募する後押しをします。ホバー時に対象項目の背景色が黒に変化します。



1. 関心を持ったユーザーをシンプルな表現で誘い、エントリーへの動線もわかりyすくしています。

2. 関連企業を横に一定のスピードで移動する動きを想定しています。
LIGの企業としての多様性を表します。

3. 採用サイトで関心を持ったユーザーが企業研究にシームレスに移動できるようにフッターに下層ページ、SNS情報、コーポレートサイト、LIGブログへの導線を記載します。フッター右にデジLIG校舎の写真を使用し、カルチャーであるLIFE IS GOODを情緒的に見せています。

5.0 課題解決の確認

5-1 情緒課題の確認

・「育っては辞める」の繰り返しに終止符を打ちたいと会社が考えている事が強く理解できる
・クリエイターファーストな企業であり、クリエイターが生き生きと働いている事が伝わる
・大事にしている価値観「Build Team Together」を訴求し、チームで働く楽しさを感じさせる
→メインビジュアルとメッセージでチームという言葉を強く印象付け、適宜チームで働く様子をイメージとして使用したため仲間と働く印象が与えられたのではないかと思います。

・経営陣が持っているアウトローな人格、力強い部分を感じさせる
・面白おかしい若い企業という印象ではなく、専門性や洗練さを持ったカッコよさを感じさせる
・未来を見据えて海外展開も目指しているため、海外サイトのデザインを取り入れ先進性を感じさせる
→主に動きや文字のジャンプ率の面で海外サイトの要素を取り入れ、従来の日本的な古いサイトの印象は与えず、かつメインビジュアルのクオリティで「ダサいよりカッコいい方が良い」を体現できたと思います。

・カラーなどは採用サイト踏襲
・イメージ全般は企業サイト踏襲するが、同一化はさせたくない
→カラーに関しては採用サイトとしてLIGがこれからの未来に情熱を持って駆け出していく表現には赤一色が最適だと判断しました。一方黒と白は企業サイトを踏襲し、ボタンやハンバーガーメニューなどのUIパーツを踏襲することで、企業サイトとは違う印象で、隣に並べた時に統一感を感じるような表現になっているかと思います。

・採用サイトだという事が感覚的にわかるイメージにしたい
・イケている印象は担保したいが、デザイナーだけにフィーチャーしたサイトではなく各業種のターゲットに刺さるようなデザインがいい
・条件ではなく理念・価値観に共感した人に応募してもらいため、価値観をビジュアルに落とし込むようなサイトにする
→セクション名を日本語で「知る」ことを強調しているため、採用サイトとして差分化しております。
また先進的すぎる表現を使っていないため、デザイナー以外にも受け入れやすく、採用情報を理解しやすいデザインになっています。

5-2 機能性課題の確認

・社員インタビューを多く掲載し、クリエイターがストレスなくのめり込んで働ける環境を整えることに注力している組織である事が伝わる

→下層ページだけではなく、TOPページのメンバーインタビューも別の業種のメンバーを記載することで様々な観点から社内の雰囲気や制度について触れられていると思います

・チームだからこそ得られる心理的安全性や成長環境に魅力を感じられる

→クロストークや教育制度の項目で解決できていると思います

・オウンドメディアがメインの会社ではなく、今のLIGはDXコンサルティングやシステム開発事業を拡大させていることがわかる
・営業やその他職種、アルバイトやインターンも付随して応募できるサイトにする
・新卒採用だけではなく通年利用できるようなサイトにする

→全業種に偏りなく触れており、各所の絞り込みでどの立場のユーザーにも情報にアクセスしやすくなっています